

福島町まちづくり推進会議専門部会 第2回経済福祉部会

開催日	平成21年6月24日(水)			
出席委員(7名)	管籐光男、坂口ゆかり、寒川恵二、常磐井武典、中塚徹朗、松谷剛、山名連(50音順)			
欠席委員(1名)	阿部國雄			
出席説明員(7名)	建設課長	横内俊悦	町民課長	鳴海清春
	住民G参事	澤田勝男	産業課長	三鹿菊夫
	農林G参事	工藤昭一	商工G参事	近藤勝弘
	吉岡支所長	極壇忠男		
事務局(1名)	企画G主査	住吉英之		

(開会 午後6時00分)

(事務局)

○定刻になりましたので、これより第2回福島町まちづくり推進会議専門部会経済福祉部会を始めます。開会の進行については、中塚部会長の方よりお願いします。

(中塚部会長)

○皆様お忙しい中ご協力ありがとうございます。

福島町を良くしていきたいという気持ちが、仕事と会議の合間で感じられる皆様の姿勢に感謝を申し上げて会議を進めさせていただきます。

この前はスピーディに皆様のご意見を頂きましたが、出来ればお一人ずつバランスよくご意見をいただければありがたいと思います。

◆事務・事業等の今後の方向性検討資料

NO.	037	事務事業名	熊等による被害対策事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政が直接行う		共済費	23
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		賃金	298
ウ. どの程度		—		報償費 他	179
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	500
カ. いつから		—			

<質疑等>

Q1. 説明の中に12頭捕獲したとありましたが2年間捕獲していないのではないのですか。

A1. 山に入っただけの捕獲ではなく、見回りをしている中での捕獲の数です。

Q2. きつねの駆除もこれで行っているのですか。

A2. きつねの駆除も行っております。

NO.	038	事務事業名	鏡山公園土俵整備業務	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政委託		需用費	67
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		委託料	108
ウ. どの程度		—		その他	30
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	205
カ. いつから		—			

<質疑等>

質疑なし

NO.	039	事務事業名	千代の富士杯相撲大会	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政が直接行う		報償費	143
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		需用費	55
ウ. どの程度		—		役務費 他	86
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	284
カ. いつから		—			

<質疑等>

質疑なし

NO.	041	事務事業名	トシメリアルパーク管理事務	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		需用費	150	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり(活用方法について議論を要す)		役務費	60	
ウ. どの程度	—		委託料 他	434	
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	644	
カ. いつから	—				

<質疑等>

Q1. 金額比較から見ると鏡山公園の土俵の整備の方がイメージ的に金額が多く感じられるが、費用が掛かっているのはどのような理由ですか。

A1. 芝や公園内の樹木の管理費用が8ヶ月で300千円程の費用負担になっております。鏡山公園の方については、境内の雪かきなど土俵周辺を一人で出来る程度の清掃をお願いしているだけで芝や樹木は、ありませんのでメモリアルパークように費用が掛かりません。

Q2. H21年度は、H17年度に比べ修繕などが生じることにより費用の増額になっているが修理以降は、この金額は減少することによろしいのですか。

A2. 今年については、トイレの外灯やトイレ内の器具を修繕するために費用が増えましたが、今後は、電気の補修がない限り施設的に古くなっておりませんが、ある程度の修繕は完了しているので管理費用は減額になると思います。

Q3. トイレの必要性については、どうなんですか。使用頻度は多いのですか。

A3. 駐車場の入場の割には、キャンピングカーや家族連れの旅行者が立ち寄る回数は増えていきます。

また、夜間の外灯もありますし、水道もあることからキャンプを行うのに最低限必要なものがあることから考えると必要はあると考えています。

意見. 観光客からメモリアルパークってどこにあるのかと聞かれたりすることがあり、紹介して行って来た方から「何にもない場所だね」と言われたことがある、確かに天皇が建てた碑があるがそれだけしかないんですよね。

森林公園がキャンプ場として位置づけられていると思いますが、場所をわからず、下の公園でキャンプをしている人も見かける。

キャンプ場としてメモリアルパークを利用しているのであれば森林公園キャンプ場として紹介するのはどうなのかと思います。

違う意見として、メモリアルパークにトシ記念館があればよかったのにと言う人もいたりします。

意見. 先の意見についてで、私の仕事の繋がりで青函トンネルの事を確認したく来た方の事なんです、その方は冬場に来たこともありトシ記念館が閉館している期間で見学は出来ませんので、メモリアルパークへ連れていったのだが、その日は、竜飛岬が見れたこともあり、

非常に感激しておりました。なぜかというとその方は自分の国で本国と島との海底トンネルをこれから作ろうとしている方であり、対岸との距離間を確認できたということで感激していた訳ですよ。ですから、片や使われていないという意見もありますが、滅多にないことですが、そのような事を感じさせる場所でもあることから、その辺のメリハリをどのように対外的に向けていくか行政として考えて行動してもらえればと思います。

そして、キャンプ場としての利用の件についても、メモリアルパークと森林公園とが混乱している情報が流れているようになっているのでその辺の整理もお願いしたい。

Q4. メモリアルパークを整備した当初の利用のされ方と現在の利用のされ方では趣旨がずれて来ている様に感じられる。

いつまでも同じことをしなければならぬ施設であれば仕方はありませんが、このお金が無い時代になり有効にお金を使うと考えるとすれば、そろそろ見直しを行い、より効果がある施設にお金を回すという考え方を行政がしていくのは良いことだと思います。

A4. 説明でキャンピングカーでの利用者がいるということで、施設の趣旨からずれているような認識をさせてしまいましたが、散歩している方が施設の利用をしたり、花見をしに施設を利用される方もおります。

トイレ利用のあり方で様々な意見をいただいておりますがこの事業で大きく予算が掛かっている部分は、芝・樹木の植生管理の部分であり、300千円要して町の森林組合へ委託して作業をしていることから、この部分を町職員などで草刈などを実施するという方向性を見出せるのであれば、費用の減額または削除が考えられます。

意見. 委員の皆様意見を聴いておりますと、メモリアルパークを観光として位置づけるのか、キャンプ場・周辺住民へのため公園化するのか、方向性を決めればお金の掛け方が変わってくると思います。

(※H21年度については、予算が確定している為、次年度以降は活用方法について議論を要することにした。

また、トンネル記念館とメモリアルパークとが繋がってない、一体感がないことから広報の仕方について検討すること。)

NO.	042	事務事業名	除排雪事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		委託料	30,000	
イ. 方向性	継続 → 現行				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	30,000	
カ. いつから	—				

<質疑等>

意見. 将来を見越してお話ですが、除雪については町内事業者が手持ちの機械で除雪を行っています。この機械もだんだん老朽化しています。

事業者の方は除雪の為にこの機械を管理していますが、会社事情もあり機械の維持・更新が行えない事業者が出て来て除雪体制の15cmの降雪の際に除雪が出来ない事態に近い将来出てくると思います。

機械については、安い物でも4,000千円から大きい物で10,000千円からと高額なものでありますから、そのような高額な費用の物を事業者だけでは交換できない事も考えられます。その時にどうするかということ、将来を見越してこのような場で考えていかなければならないと思います。単年度の予算だけではそのような物差しは出てこないと思います。

※建設課—近年は降雪量が少ない事で町内の除雪事業者でも機械の維持管理が大変な事で辞めたいという事業者がいることは承知している。実際に今年も1台少なくなっております。一時は、最低保証を設けるという話もあったが、先の自立プランにおいてその制度は、設けないことで決定されておりますが、ただ今後もこのような状況が続いた場合、実際に降雪の際の体制が取れるかどうか不安なところがあるので、どこかの時点で検討しなければならないと思っております。

NO.	043	事務事業名	河川清掃事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		委託料	198	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		一般財源	198	
カ. いつから	—				

<質疑等>

Q1. 町で管理する河川は何河川ありますか。

A2. 正式に数えた事はないのですが、小さい小川から全て、山から流れてくる川は町の管理河川になります。

NO.	006	事務事業名	福島保育所運営事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. どうする		現行のまま継続		収入 A	
				使用料等	11,265
イ. いつから		-			
ウ. 利用料等は どうする。		現行どおり		費用 B	
				人件費	45,869
エ. どの程度		-		需用費	6,022
				委託料 等	2,318
・どの程度の額が交付税算入されているのかで議論が出来るので、次回までに確認しておいてもらいたい。 ・同等レベルの保育所の比較資料を用意してもらいたい。				収支差引額(A-B)	-42,944
				公債費 C	10,404
				費用総合計(B+C)	64,613
				収支差引額 E(A-D)	-53,348

<質疑等>

Q1. 事業コストについて、収入から費用など差し引きすると毎年 50,000 千円程度のマイナスになっておりますが、町の方針として毎年このようなマイナスを溜めていくのでしょうか。確かに子どもに関連する部分でありこの保育の部分は、お金に変えられない部分でもあります。この金額を見ると検討が必要と思われる。

A1. ここの収入の部分で現在は使用料しかないですが、以前は国・道の方から補助をしてもらっておりました。しかし、正確な年度は定かではないのですが数年前にその補助が廃止となり、今現在は、その補助の見合い分が一般財源化され、公債費の分と交付税算入されております。

この事業コストの方に記載されておきませんのでトータル的にプラス・マイナスの議論を行うことが出来ませんので次回までに確認します。

Q2. この職員数については、定員 60 名に対する職員数だと思われるのですが、パートタイムなどの職員を減らすことは出来ないのですか。

A2. H17 年度と H20 年度の人件費を比較していただきたいのですが、10,000 千円程度減額しているのが確認できると思いますが、この理由は、保育士 1 名を事務員として、栄養士 1 名を保健栄養指導兼栄養指導として役場の方へ配置換えし減額を行いました。その代替として臨時職員を雇っている部分もありますが、保育士の配置基準というものが

定められており、当町においては、未満児や5歳児によって保育を要する部分に違いがありますが、基準に見合った配置基準を行っており、その定数の60名に対しての職員配置という事ではなく、その年度の入所者数に合わせて配置を行っております。

Q3. 現在のクラス数は3つなんですよ。ただ福島幼稚園では、実際に動く先生は2人なんです。今までは、2人か3人でクラスごとに担任を持っておりましたが、今は1人の先生が、年齢が違う園児を1クラスで一緒に同じことをしているので、保育所においても未満児は難しいと思いますが、年中・長の児童について1つに出来ないのかと思います。

A3. そのことについては、実際対応を行っております。従前は、4歳と5歳で1クラスずつ持っていたものを1クラスにしたなど、やっぱり定数が減ってきたことにより、極端に言えば5歳児であればだいたい30人で1人の保育士でいいんですが、それが少なくなれば、例えば4歳・5歳児を30人で1クラスにするなどの工夫を行っております。

ただ、0歳児の子ども部分の部分がどうしても手がかかる部分があり、定数は少ないんですがその割合が高いとどうしても保育士が多くなります。また、障がいを持った児童が入れば1人に1人で対応を行わなければならないので、工夫はしているんですが、なかなか難しいところでもあります。

Q4. 他町の同じくらいの入所者の保育所と比較して、同じくらいの費用を要しているのですか。

A4. 公営施設で行っている保育所であれば、国で定められた定数基準がありますので、それで職員の配置を行わなければならないので、だいたい同じくらい費用になると思います。

民間委託などの方法を用いれば、今よりは安くはなる可能性はあります。

ただ、職員については、役場で町職員として採用しているのであれば、給与水準値によって違いはありますが、あまり差が無いような気がしております。

意見. 同じ人口規模で同等の入所数の保育所の比較資料を用意していただきたい。

NO.	007	事務事業名	墓地公園等管理事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. どうする		現行のまま継続		収入 A	
				使用料	800
イ. いつから		-			
ウ. 利用料等は どうする。		増やす (年間使用料(管理費)の検討を要す)		費用 B	
				人件費	95
エ. どの程度		-		需用費	193
				委託料 等	269
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の使用されている区画数などを情報提供すること。 ・年間の使用料(管理費)を徴収するか検討すること。 				収支差引額(A-B)	243
				公債費 C	0
				費用総合計(B+C)	557
				収支差引額 E(A-D)	243

<質疑等>

Q1. 収支ではプラスということで考えていいのか。

A1. 8区画の分の使用料が入ればということで収入を見ております。毎年、8から10区画分の使用料が入ります。現在は29区画ありますのでそれが無くなれば、この分の収入がなくなることとなります。

意見. 民間では、年間の使用料も徴収しているので、町としても検討してもらいたい。

NO.	008	事務事業名	火葬場運営事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. どうする		現行のまま継続		収入 A	
				使用料	2
イ. いつから		-			
ウ. 利用料等は どうする。		増やす (無料から有料へする方向で検討)		費用 B	
				人件費	2,953
エ. どの程度		-		需用費	1,012
				役務費	253
				収支差引額(A-B)	-4,216
				公債費 C	0
				費用総合計(B+C)	-4,218
				収支差引額 E(A-D)	-4,216

<質疑等>

Q1. 使用料は、2千円だけなんですか。

A1. 町外の方が利用する場合は、2千円で町内の方であれば無料で行っております。

Q2. 福島の火葬場が使えなくて町外で利用する場合も2千円なんですか。

A2. 周辺では、木古内町になると思いますが、2千円で利用させていただくようお願いしております。

木古内町内での利用は、10千円位で行っておりますが、当町が受け入れて利用する場合は2千円で利用させているのでその辺は、お願いしております。

ただ、新たに建設された火葬場の利用については、無料から有料へ変更しようと検討を行っております。

NO.	009	事務事業名	生活支援/入運営事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. どうする		現行のまま継続		収入 A	
				道補助金	0
イ. いつから		—		利用者負担額	4,929
ウ. 利用料等は どうする。		現行どおり		費用 B	
				委託料(人件費)	8,697
エ. どの程度		—		// (運営関連)	2,880
				需用費(光熱水費) 他	4,509
				収支差引額(A-B)	-11,157
				公債費 C	30,626
				費用総合計(B+C)	46,712
				収支差引額 E(A-D)	-41,783

<質疑等>

Q1. 費用については、制度に乗っ取った費用ということで理解していいんですか。

A1. 介護施設とは違い、自立して生活をしてもらうための支援施設なので特に制度はありません。

Q2. 特に制度は設けていないのであれば、現在入所していらっしゃる方はずっと入所していらっしゃるのですか。

A2. 現在入所している方は、ある程度自立できる方が入所しておりますが、やはり高齢化してきますと体が弱ってきたり色んなことで介護が必要だったりしますので、そういう方々は極端に言うと陽光園に移ってもらったりしますので、年間を通すと結構出入りはあります。

NO.	010	事務事業名	温泉健康保養センター運営事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. どうする		民間（指定管理者含）に委託する		収入 A	
				入湯税	8,502
イ. いつから		—		使用料	10,248
				自販機使用負担金ほか	614
ウ. 利用料等は どうする。		民間（指定管理者含）とセットで検討する。		費用 B	
				人件費(管理委託)	13,983
エ. どの程度		—		需用費	23,998
				委託料	3,593
				収支差引額(A-B)	-22,210
				公債費 C	0
				費用総合計(B+C)	41,574
				収支差引額 E(A-D)	-22,210

<質疑等>

Q1. 計画当初に年間どのくらいの方が使用したら赤字がなくなるとかのシュミレーションを行ったのですか。

A1. 計画当初から健康保養センターと位置付けをしておりますので、あくまでもいくらなら黒字になるとかの設定はしてないと思います。なので、ある程度の持ち出しは覚悟で建設を決定したという経緯がございます。

黒字にするということであれば、燃料の関係などを勘案し試算ではありますが15万人くらい使用するペースでなければ黒字にならないと思います。

初年度は、15万人くらい入り黒字にはなったのですが、それ以降は下降しております。

Q2. 初年度以降の利用者の減については、何か理由があるのでしょうか。

A2. オープン当時は、近隣町に温泉がなかったというのも多少ありますし、初年度でありますから物珍しさで利用する人も多かったと思います。ただ現在は、ほとんどの町に温泉もありますし、どちらかという当町の温泉は地元の方の利用が多く、町外の方の利用は、2～3割程度であります。

◎その他（訂正）

前回会議内容の塵芥処理事業について、粗大ごみの関係で有料化は、近隣町はしていないと回答したが、松前町と木古内町は有料化をしていると訂正のお願いをした。

※次回の会議日程について

7月8日開催予定 部会長と調整のうえ確定した日程については後日連絡する。

（閉会 午後8時12分）